

平成25年6月1日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	小野史朗 (循環器科)	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	小野史朗 (循環器科)	國近英樹 (循環器科)
		塩見浩太郎 (循環器科)	國近英樹 (循環器科)		塩見浩太郎 (循環器科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓科)
		末富建 (循環器科)	赤川英三 (循環器科)		赤川英三 (循環器科)	末富建 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	今井剛 (腎臓科)	* 藤井英雄 (循環器・腎臓科)	今井剛 (腎臓科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷正樹 (循環器・腎臓科)		
	血液内分泌 糖尿病科	藤田直紀 (血液内分泌・糖尿病科)	村木和彦 (血液内分泌・糖尿病科)		村木和彦 (血液内分泌・糖尿病科)	藤田直紀 (血液内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原田稔也 (消化器科)	佐々木敏行 (消化器科 胆膵)	花田浩 (消化器科 肝臓)	佐々木敏行 (消化器科 胆膵)	白石龍 (消化器科)
	【専門外来】 ○神経内科 *古賀 道明医師の診察となります。 ○リウマチ科 *久保 誠医師の診察となります。 毎週水曜日 完全予約制 毎週金曜日 完全予約制 <u>注）神経内科・リウマチ科については、紹介予約枠が限られています。ご確認ください。</u>					

外科 083-901-6107	1 診	小 林 俊 郎 (心血管・一般)	高 橋 剛 (消化器・一般)	郷 良 秀 典 (心血管・呼吸器)	神 保 充 孝 (呼吸器・一般)	高 橋 剛 (消化器・一般)
	2 診	斎 藤 聰 (血管・一般)		岡 崎 嘉 一 (一般・血管)		
	【専門外来】 ○乳 腺 外 来 午前10時～午前11時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聡 医師の診察となります。					

小 児 科 083-901-6106	1 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師
	【受付時間】 午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】 水曜日・金曜日 午前10時～11時					

耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	豊田 英 樹	随 時	豊田 英 樹	豊田 英 樹	豊田 英 樹
	2 診	菅田 裕 士	手術日	菅田 裕 士	菅田 裕 士	菅田 裕 士
	○豊田医師 水曜日・金曜日 午前10時～ 診療開始 ○菅田医師 月曜日・木曜日 午前10時～ 診療開始 ○水曜日のみ午後受付あり 午後3時～4時(新患・再来) ○火曜日のみ午前9時30分～診療開始 非常勤医師による診察となります。					

脳神経外科 083-901-6109	1 診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※ 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄	休 診	北 原 哲 博
	○北原医師のみ 【受付時間】 午前 8 時 30 分～10 時					

整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	井上裕文 (脊椎・外傷)	三原修三 (肩関節・外傷)	手術日 ※三原・井上・大野が 順番で診察	※完全紹介予約制 岸本哲朗 (脊椎・人工関節)	大野晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本哲朗	大野晃靖		井上裕文	三原修三

産婦人科 083-901-6122	1診	古谷信三	* 非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
	○不妊外来(火)午前のみ		○妊婦健診(月)午後1時～午後3時30分 要予約			

眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
--	-----	-----	---------	-----	---------	-----

皮膚科 083-901-6110 ※初診は完全紹介制 再診は完全予約制	1 診	* 非常勤医師 第3・4月曜日	休 診	※完全紹介予約制 * 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日 午前9時～午前11時 *山口大学より非常勤医師の診察となります。					
	○第3・4月曜日 午前9時～午前11時 *古元礼子医師の診察となります。					
	○第1・2金曜日 午後2時30分～午後5時 *山田医師の診察となります。					

泌尿器科 083-901-6120	1 診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	城 甲 啓 治	大 場 一 生	大 場 一 生
----------------------	-----	---------	---------	---------	---------	---------

医療機関の先生方へ * 印は非常勤医師

放 射 線 科	放射線科の診療は完全予約制となっております。	CT・MR・RIは直接ご予約できます。
	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551	CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 〔月曜日～金曜日〕 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 (※心筋シンチについては内科・循環器科にご紹介ください。)

栄 養 科	糖尿病、高脂血症、減塩等の栄養指導をお受けいたします。 個人指導・糖尿病教室 TEL 083-901-6177 FAX 083-921-0714 詳しくは栄養科へお問い合わせください。
-------	--

地域連携室

患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。

予約受付
(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時)

TEL083-901-6187 FAX083-928-3357
E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。

- 各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合があります
のでご了承ください。

No.57

濟生会山口総合病院情報誌

平成25年6月10日発行

〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

ライフ

NO. 57

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院



山口県済生会山口総合病院

発行: 地域連携推進プロジェクト 広報チーム

発行責任者:院長 湧田幸雄

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

一、急性期病院として地域医療機関との
連携を積極的に推進します。

一、良質の医療サービスを提供します。

一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

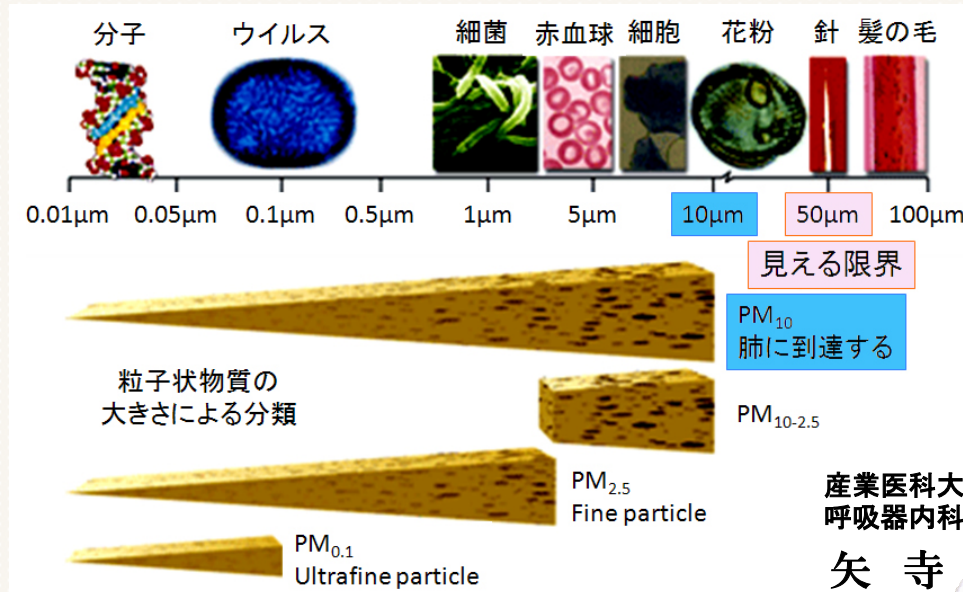
1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

大気汚染物質 PM2.5 の健康への影響

最近、テレビや新聞などの報道でPM2.5という大気汚染物質が非常に問題になっています。このPM2.5ですが、PMというのはParticulate Matter（粒子状物質）の略で、2.5というのは $2.5\mu\text{m}$ （ $2.5\mu\text{m}$ ）より小さいという意味です。PM2.5はその粒子数の大半が $1\mu\text{m}$ 未満の超微細粒子で占められています。（下図参照）

PM2.5を吸入することによって、喘息や鼻炎などの呼吸器系の病気の症状が悪くなることは想像しやすいと思いますが、実は、PM2.5の濃度が高くなるほど脳血管疾

患者を含めた心血管疾患の罹患率や死亡率が上昇することが複数の大規模疫学的調査から示されています。また、大気汚染物質の吸入曝露から心血管系イベント発症までの時間が非常に短い（数時間）という疫学的報告もあり、超微細粒子が直接血中に侵入する可能性も示唆されています。問題は、国外の大気汚染物質の流れ込みなどの問題もあることや、このような超微細な粒子は普通のマスクなどでは防げず、対応ができないということなどですが、そもそもタバコの煙などの方がはるかに危険ですので、



あまり心配せずにむしろ、うがいや手洗いといったことに気をつけましょう。

産業医科大学
呼吸器内科学准教授

矢 寺 和 博

慢性腎臓病を知っていますか？ ～透析にならない為に～



内科部長（専門：腎臓） 今 井 剛



透析を必要とする患者数は年々増加して、2011年末には30万人を超えています。1人当たりの透析医療費は年間約500万円と言われています。人工透析治療には血液透析と腹膜透析があります。血液透析は、老廃物を多く含んだ血液を体外に循環させて、人工腎臓で血液をきれいにして体内に戻す治療です。一般的には週3回、1回3～5時間治療が必要です。一方腹膜透析は、自分の腹膜を利用して老廃物を取り除く方法で、ライフスタイルに合わせて自宅や職場での治療が可能です。末期腎不全のもう一つの治療として腎臓移植があります。しかし移植を希望する患者数に比べて移植提供者の人数は、まだまだ少ない状況です。

そのため末期腎不全に進行しないように腎臓病の患者さんを早期に発見して、早期に治療を開始して、進行を抑制することが大切です。日本腎臓学会によると慢性腎臓病（CKD）の患者数はおよそ1300万人、国民8人に1人が慢性腎臓病に該当します。腎臓病の初期は自覚症状に乏しいため、気がつきにくい病気です。早期発見のためには、尿検査や血液検査が有効で、毎年健康診断を受けるようにしましょう。特に糖尿病や高血圧、メタボリックシンドロームの人は、注意が必要です。また慢性腎臓病は、腎不全が進行して透析が必要になるだけでなく、心筋梗塞や脳卒中など心臓血管系の合併症のリスクが高いと言われています。

当院では慢性腎臓病の早期発見、早期治療、進行抑制のために、多くの職種によるチーム医療に心掛けています。また腎センタースタッフによる末期腎不全の治療選択相談外来（そらまめ外来）を行っています。腎不全が進行して透析や移植が必要となった時に、患者さんや御家族に治療法について情報を提供し、御相談をお受けしています。不安や悩みを軽減するお手伝いになればと考えています。

健康講座

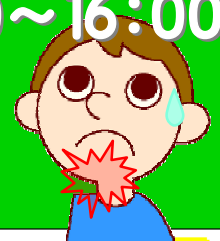
地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加は無料です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

テーマ：いろいろ知ってほしい **頭頸部がんについて**

■日時：平成25年7月4日（木）15:00～16:00

■場所：済生会山口総合病院 4階大会議室

■講師：耳鼻咽喉科部長 菅田裕士



薬剤部より

薬の保管について

＝保管時の4つのポイント＝



梅雨が近づいてきました。これから気温も湿度も高くなります。

薬はきちんと保管しないと有効成分が変質してしまうことがあります。変質した場合は単に薬の効果がなくなるばかりでなく、場合によっては体に有害な影響をあたえることもあります。

そこで今回、保管時に特に注意する4つのポイントをご紹介します。

1. 高温・多湿・直射日光を避ける

薬は高温、多湿、直射日光を避けて、気温の変化が少ない場所に保管してください。梅雨の時期は特に湿気に注意が必要です。長期間保管する場合は、乾燥剤を入れた缶などに入れておくとういでしょう。

2. 薬の袋、説明書などは使い切るまで保管しておく

薬の袋には調剤年月日、薬の飲み方、保管方法など大切な情報が書かれていますので、袋から出さずに保管してください。



3. 薬は別の容器に移し替えない

薬によっては遮光や防湿など、その薬の性質に応じた包装がしてあることがあります。シートから取り出してバラバラにしたり、袋から出して薬だけ別の容器に入れ替えたりすることはやめましょう。

4. 子供の手の届かない場所に保管する

子供の誤飲を防ぐために、子供の手の届かない、目につきにくい場所に保管してください。



済生会
山口総合病院

職場紹介
コーナー
No.05

手術部



手術部は、外科・整形外科を中心に1年間で、2100件以上の手術が行われています。

外科では、心臓・血管をはじめ肺、胃腸、肝臓、乳房、足の静脈瘤などの手術、また整形外科では、骨折をはじめ脊椎、人工関節、肩関節などの手術が行われています。

その他に、脳外科・耳鼻科・泌尿器科・婦人科などの手術が行われています。年々、各科とも内視鏡手術が増えています。

手術部は、手術部長の郷良秀典医師を中心に、麻酔科医師5名、看護師20名、看護助手1名、事務員1名で

構成されています。手術前には、患者さんに対して主治医から手術に関する説明が行われるほか、麻酔科医師による診察が行われ、手術室に入ってから麻酔がかかるまでの説明があります。また、少しでも手術を安心して受けていただくため、看護師からも説明を行っています。手術部では安全のため、患者さんの入室時から手術終了までの間、何度も確認作業を行います。病棟スタッフや他職種とも連携をとり、安心、安全な手術を受けていただけるよう心掛けています。